令和6年度第4回地域密着型サービス事業運営推進会議議事録

（はなみずき石鳥谷分）

１　開催日時　　令和6年11月29日（金）　14時20分～15時

２　開催場所　　特別養護老人ホームほうじゅの郷　会議室

３　出席者

　　　　　　〇運営推進委員

　　　　　　　　　川村和生（地域住民代表）

　　　　　　　　　川村　明（地域民生委員）

　　　　　　　　　高橋　誠（市民サービス課長）

　　　　　　　　　宮森寿人（はなみずき石鳥谷家族の代表）

　　　　　　〇事務局（施設職員）

　　　　　　　　　小原秀幸（施設長）

　　　　　　　　　菊池理恵子（はなみずき石鳥谷計画作成担当者兼介護職員）

　　　　　　　　　小野寺邦枝（はなみずき石鳥谷主任介護職員）

４　欠席者　　　菊池知子（石鳥谷地域包括支援センター管理者）

５　協議内容

1. 事業の進捗状況
2. 身体拘束に関する事項について（身体拘束適正化委員会）
3. 事故等に関する事項について
4. その他、情報交換等

６　会議の経過

　　　　　14時20分、小原施設長は運営推進会議の委員のうち石鳥谷地域包括支援センター管理者菊池知子委員が緊急の要件にて急遽欠席している旨を説明し、委員４名にて会議をすすめることを確認し開会を宣言する。

小原秀幸　　本日はお忙しい中ご出席をいただき誠に有難うございます。

　　　　　　これからは宮森寿人委員を加え、ほうじゅの郷の会議から引き続いての協議になります。

　　　　　　　委員の方々から率直なご意見を伺う機会としたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

　小原秀幸　　それではこれよりはなみずき石鳥谷の協議に入ります。

　　　　　　　はじめに事業の進捗状況等について説明をお願いします。

　菊池理恵子　資料に基づき詳細に説明をする。

　　　　　　　（１）入居者について

　　　　　　　（２）人事について

　　　　　　　（３）行事等について

　小原秀幸　　只今の説明について、委員の皆様からご発言をいただきます。

　高橋　誠　　介護職の人数は何人ですか。

　菊池理恵子　兼務もあわせ介護職員は９名となっております。

　小原秀幸　　他にございませんか。

　　　　　　　はなみずき石鳥谷の12月の行事の中で最大のものと言えば、外部評価事業の専門員による訪問調査があることですかね。書類も結構ありますのでね、いろいろと確認をしながら整理しているところでございます。

　高橋　誠　　これは法律に基づくものですか、それとも内規か何かによるものなのでしょうか。

　小原秀幸　　これは法律と言いますが、介護保険法に基づく運営上の必須項目の一つとなっておりまして、認知症対応型共同生活介護事業所は外部評価を原則毎年受審することとなっています。ただし、特例の措置とでも言いましょうか、この運営推進会議を２か月に１回必ず開催している場合には翌年度の外部評価は免除されるというシステムになっております。

　宮森寿人　　行事の干し柿づくりとありますが、何処からの頂きものですか。

　菊池理恵子　頂いたものもありますが、敷地内に柿の木がありまして今年は随分と豊作でしたので、皆さんで楽しく作りました。

　小原秀幸　　他に何かございませんか。

　　　　　　　特に無いようですので次に移ります。

　　　　　　　次の身体拘束については、資料にもあるとおり身体拘束の事案や検討すべき事項もないようですが、それで宜しいですか。

　菊池理恵子　はい、特にございません。

　小原秀幸　　無いということなので、次の事故等について説明をお願いいたします。

　菊池理恵子　資料に基づき詳細に説明をする。

　　　　　　　（１）与薬1件

　　　　　　　（２）転倒４件

　小原秀幸　　只今の説明について委員の方からご発言をお願いいたします。

　　　　　　　事故報告として花巻市に報告したケースはありますか。

　菊池理恵子　トイレに行った際の転倒事故については通院しております。事故報告がされているか、再度確認いたします。

　小原秀幸　　お願いします。報告がされていない場合は速やかに提出して下さい。

　　　　　　　他に何かございませんか。

　　　　　　　特にないようですので、次のその他・情報交換等に移ります。委員の皆さんから何かございませんか。

　小原秀幸　　私の方からですが、先月の行事の中で、総合避難訓練と地域・家族交流会があり、地域の方々と触れ合う機会がございました。様々とご協力をいただいたり、また一緒に楽しんだりいたしましたが、施設側としては、このような機会を捉えながら交流とか意見交換等を通じて地域の方々の声を聞いていきたいと思っております。

　宮森寿人　　先々週、湯田町のある施設に行っておりましたけれども、そこに子供たちが来て交流していたんです。先ほど干し柿の話がありましたが、その時も干し柿が出たりして、普段は食べないのに、そういう行事だと喜んで食べたりする、そんなところを見ていると、お年寄りにとって子供たちとの交流はとても楽しい時間であり、子供たちにとってもいい変化をもたらす機会になっていると思うんです。世代間交流とか地域交流とかの機会がもっとあればいいなあと思っています。

　　　　　　　それから、この間の交流会では職員も一緒になって楽しめている姿を見させていただいて、どこも働き手がないと言っている中、お金だけではなくて生きがいや働き甲斐を持って勤めることが大事なんだろうなと感じました。とても楽しそうに行事を盛り上げようして良かったですね。

　小原秀幸　　有難うございます。決してお給料は高い職業ではないだけに、宮森委員が仰る通り働き甲斐をもって仕事をしていただくためにはどうしたら良いかというところは常に考えているつもりです。それぞれの能力であったり個性も踏まえながら高齢者に対して適切な援助ができること、介護のプロとして遣り甲斐をもって勤めることができる環境づくりは大変重要なテーマでもあります。

　　　　　　　それから子供さんについての話になりますが、皆さんもご承知のとおり今年４月から隣の善隣館保育園が移転になってからは、園児の元気な声が聞こえなくなり非常に寂しいですね。お年寄りの方々も感じていると思いますね。この時期になれば焼き芋大会があって園児が焼き芋を持って訪問していましたよ。そういうのが全然なくなりましたので困ってます。何時か園長さんに園児との交流について相談したいと思っておりました。

　　　　　　　他には如何でしょうか。

　川村和生　　それこそ交流会に参加させていただきまして、いい雰囲気だなと思ってみておりました。職員も練習したのかどうか分かりませんが体を張って盛り上げる姿に感動してました。

　小原秀幸　　有難うございます。そもそも職員の余興を出すことになったのは、昨年の交流会で参加されていたサロンに参加している方々から話されたことがきっかけなんです。職員も踊りを出したらどうですかって。まあ綺麗なお踊りは無理だということでお笑いに走りましたけども・・・。

　　　　　　　是非、これからも地域の声を沢山いただいて期待に応えていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

　　　　　　　他に如何でしょうか。

　　　　　　　特になし

　小原秀幸　　特にないようでございます。それでは以上をもちまして、はなみずき石鳥谷の運営推進会議は終了といたします。次回の会議は1月24日の予定でございますので、ご出席のほど宜しくお願いいたします。

それでは本日予定の協議の一切を終了したことを宣言します。

大変お疲れさまでした。

閉会　　15時

議事録作成者

社会福祉法人宝寿会事務局

特別養護老人ホームほうじゅの郷

はなみずき石鳥谷

施設長　小　原　秀　幸　　　　㊞